

令和8年度



園だより 10月号

杉並区立下高井戸子供園

教育目標 “しあわせいっぱいの子供園”

○もりもりそだつげんきなからだ ○たいせつななかまとじぶん ○かんじるこころとあたま

「子どもたちの学びを支える教師の働き～」

主任教諭 前田 裕美

私が、幼稚園教諭という職に就いて13年が経ちました。先日、受講した東京都の中堅教諭研修の中で講師の先生から

「子どもは有能な学び手であり、適切な環境と出会えば自らすすんで学びます。だから教師は、子どもたちの姿の読み取りや環境づくりが大切です」という言葉がありました。

その言葉を聞いて、これまで自分自身が子どもたちにとって、よりよい環境づくりができていたか振り返るきっかけとなりました。

今年度、下高井戸子供園では「夢中になって遊ぶ幼児の育成～身近な自然を生かして～」というテーマで園内研究を進めています。子どもたちが自然を身近に感じられるために私たち教員に何ができるかを考えて、環境づくりに取り組んでいます。



ひまわり門にひまわりが咲いていたら、気付いてくれるかなあ。

育ったひまわりと背比べをして長さや大きさに興味をもてたらいいね！

など職員同士でアイデアを出し合いながら、栽培物の環境を整えることにしました。

8月になり、ひまわりがどんどん成長するたびに、子どもたちからは、「先生!こんなに伸びている!」「私の背よりも高い!」とひまわりの横に立って背比べをしたり、花の様子を観察したりしていました。ひまわりの葉っぱの大きさに驚いたり、成長に気付いたりしながら、感じたことを自分なりの言葉で表してい

ました。

また、園ではカブトムシやクワガタも飼育しています。興味をもった子どもたちと、虫づくりができたかと考え、木の枝を見つけに散歩に行きました。

「カブトムシの角になりそう!」

「私は、クワガタを作りたいな。」とイメージを膨らませながら木の枝をたくさん集めました。

いよいよ始まった虫づくりでは、自分なりに枝を折って足のサイズを変える子や、ヘラクレスオオカブトを作るために角は太い枝にしようとこだわって選ぶ子もいます。

胴体の部分にした紙粘土に、絵の具で色を付けられるようにすると、

「レインボーがいい!」

「本物と同じ色にしたい。」と自分が作りたいイメージを友達や教師に伝えなら、色付けを楽しみました。

自分で考え、もっとこうしよう!と柔軟な考えをもち、言葉で伝えようとする姿が、“有能な学び手”という言葉と重なりました。

子どもたちが「もっとこうしたい!」「やってみたい!」と学び手としての力を発揮できるよう、これからも子どもたちの興味を丁寧に読み取り、その中の学びを支えていくための環境を整えていきたいと思います。

感染症が猛威を振るっております。皆様も十分に気を付けてお過ごしください。



【10月の保育】

年少うさぎ組

園庭でくま組やぞう組が走っている姿を見てまねして走ったり、室内で身近なものになりきって体を動かして、のびのびと元気に遊んでいます。

2学期に入り「楽しそうだから私もしたい!」「〇ちゃんと同じものがつくりたい!」という思いから周りの幼児と関わって遊ぶ姿も増えてきました。一人ひとりが自分なりに楽しむ姿を大切にしながら、教師や周りの幼児と一緒に遊ぶ楽しさや嬉しさを感じられるようにしていきます。

今月は、学級のみんなで体操やかけっこを繰り返し楽しみます。体を動かして遊ぶ楽しい気持ちを運動会でも表していけるといいです!

散歩にも出かけ、たくさん体を動かしたり園外の自然に触れたりすることを楽しみます。29日には初めてお弁当を持って遠足に行きます。おうちの方がつくってくれたお弁当を、みんなで一緒に食べることを楽しみます。

年長ぞう組

かけっこやリレーなど、いろいろな運動的な遊びに取り組んでいます。力いっぱい走る、最後まで走りきる、手足や全身を使ってのびのびと体を動かすなど、自分の体を思ったように動かす経験を、楽しみながら重ねていきます。

友達と一緒に運動遊びを楽しむ中で、友達の一生懸命に取り組む姿や、最後まであきらめずに頑張る姿に気づき、「すごいね」「頑張っているね」と互いのよさに気付く姿も場面も出てきています。また、「やってみたらできた」「最後まで力を出した」と、一人ひとりが自分の力を発揮する喜びを味わっています。運動会に向けて友達と励まし合ったり、力を合わせたりしながら、みんなでやり遂げる達成感や満足感を味わえるようにしていきます。

また、秋の自然に触れながら、季節の変化を感じたり、様々な発見を楽しんだりする中で、気の合う友達と一緒に遊びを進めていきます。

年中くま組

園庭やホールでかけっこをして思い切り走ったり、一本橋やタイヤ渡り、巧技台をよじ登るなどサーキットコースで様々な体を動かしたり、一人ひとりが自分の体を動かして遊ぶ楽しさを味わっています。また、リズムに合わせて踊ったり、なりきって動いたりするなど、学級のみんなでする楽しさも感じています。

運動会でたくさんのお客様の前に自分たちの楽しい気持ちを存分に表せるように、「毎日が運動会!」とわくわく感を大切にしていきます。

運動会が終わった後も、体を動かす楽しい遊びを経験していきます。たっぷりの睡眠と栄養で、元気な体をつくっていきましょう。

10月上旬には給食参観があります。子どもたちにも食の大切さを日々伝えていきます。

